

令和6年度

県・市・JAの畜産担当者・金融担当者、
JA営農指導員、都道府県普及指導員、
畜産コンサルタントの皆様向け

持続可能な畜産経営に向けた 金融戦略セミナー

コロナ・物価高騰により負債が累積し経営を圧迫…

償還負担により新たな投資に踏み出す余力がない…

現状を打開する取組は？ 有効な金融支援策は？

オンライン
開催

参加費
無料
(要事前登録)

飼料高騰や子牛・枝肉価格の下落等により厳しい経営環境が続いている近年の情勢を踏まえ、持続可能な畜産経営をテーマに、都道府県・市町村・畜産協会・JA等の畜産担当者・金融担当者・経営指導担当者、JA営農指導員、都道府県普及指導員、畜産コンサルタント等の皆様を対象として、制度資金等を活用した金融支援、取組、指導の方向性に関するセミナーを実施します

開催
日時

令和6年5月15日(水)
10:30~12:30

開催
場所

オンライン開催
(会場:ビジョンセンター東京八重洲)

申し込み方法



左記QRコード読取又は下記URLより
参加申込フォームにアクセスのうえ
期日までにお申込みください。

[https://form.run/@norinevent-
YpoR6ou8rg9QwyiMt5qb](https://form.run/@norinevent-YpoR6ou8rg9QwyiMt5qb)

問い合わせ先

公益社団法人中央畜産会 資金・経営対策部
TEL:03-6206-0833
Mail:shikin@sec.lin.gr.jp

申し込み締切:令和6年5月10日(金)

主催

公益社団法人

中央畜産会

セミナー概要

10:30~11:10 基調講演



畜産経営を巡る現場の課題

講師 山崎農業経済研究所 山崎 政行

【講師略歴】

昭和58年農林漁業金融公庫(現 日本政策金融公庫)入庫。令和元年定年退職。農業における経営管理、継承等に関する研究を行いながら経営セミナーや現地相談等を通じて全国で活動。

コロナ禍、物価高騰、円安を受けたコスト増や生乳生産抑制・子牛価格下落により厳しい畜産情勢。こうした情勢における畜産現場が抱える課題、陥りやすいポイントを明確に整理し、解説します。

【キーワード】 畜産情勢、現場課題、資金繰り、運転資金

11:20~12:30 トークセッション

現状打開に向けて活用できる金融支援策と地域一体となった支援のあり方

金融・JA・行政の各業界から横断的に登壇者を招き、昨今の厳しい情勢を乗り越えるにあたっての関係団体の取組・支援方針についてトークを交えながら、現状打開に向けた解決策と活用可能な金融支援策を具体的に取り上げ、今後の地域における支援ビジョンについてお話しいただきます。

【キーワード】 クラスタ資金、スーパーL資金、資金繰り、投資、継承、負担軽減

登壇予定者

司
会

山崎農業
経済研究所
所長
山崎 政行

金
融



農林中央金庫

農林中央金庫
食農法人営業本部
営業企画部 部長
椋島 鉄太郎



日本政策金融公庫

(株)日本政策金融公庫
農林水産事業本部
営業推進部 部長
吉永 俊雄

指
導
・
取
組
支
援

JA全中

全国農業協同組合中央会
農政部 部長
杉山 隆之

全農

全国農業協同組合連合会
畜産総合対策部 次長
佐藤 勸

行
政

農林水産省

農林水産省
畜産局企画課 課長
木下 雅由